

# 委員会視察レポート

閉会中に実施した視察について、6月4日の本会議冒頭に各委員長から報告がありました。その概要は次のとおりです。

## 総務委員会

兵庫県尼崎市／兵庫県西宮市

### 地域の防災力向上を目指し、様々な取り組みを実施

尼崎市では、阪神・淡路大震災や東日本大震災を踏まえ、津波避難ビルの追加指定や、地域住民と学校が連携した地域防災訓練を実施しています。また、自主防災会向けの防災力向上講座などにより、地域の防災力向上を図っていました。

西宮市では、地域住民の防災対策として、自主防災組織を対象とした参加型訓練などを実施する際に、小・中

学校の先生にも参加してもらい、地域の問題点を共有する啓発活動を考えていました。また、地域防災計画を見直す際に、職員行動マニュアルをチェック形式とするなど、工夫をしていました。

## 文教・建設委員会

大阪府堺市／京都府宇治市

### 利用者層の拡大に向けた電子書籍提供サービス

堺市立中央図書館は、利用者層を広げるため、電子書籍提供サービスを開始しました。24時間365日、いつでも貸し出しができ、問題集の貸し出しが可能になりました。

宇治市では、景観行政と屋外広告物行政の一体性を高めるため、屋外広告物条例を施行し、広告物の形やデザインを変更した場合の許可制度を定めました。

5月16日 堺市立中央図書館にて

については規制する必要があると感じました。



5月9日 西宮市役所にて



## 健康福祉委員会

福岡県北九州市／広島県呉市／京都府京都市

### 地域共通診察券1枚で、どこでも受診可能な社会の構築に向けて

①北九州市の総合保健福祉センターの福祉用具プラザでは、介護や福祉の用具に関する適切な普及啓発のため、用具を展示し、介護福祉士等の専門職が、相談に応じておりました。

②呉市では、医療の質を落とさずに、患者自身の負担を減らし、医療費の適正化を図るため、ジェネリック医薬品に切りかえた場合の自己負担分の削減可能額を記載した通知を送っていました。

③京都医療センターが中心となり、京都市など4市1町で導入されている「地域共通診察券」は、地域内の対応

医療機関であれば、どこでも共通の診察券として利用でき、これまでもどのように何枚もの診察券を持ち歩く必要がなくなると同時に、薬手帳や医療費明細書、検査結果などを自分自身で簡単に安全に管理することができ

#### 【意見・感想】

視察に関する意見や感想は、次のとおりです。①本市の福祉保健センター内のスペースを利



戸田 太郎 様

5月8日「総合保健福祉センター（福祉用具プラザ）」（北九州市）にて

## 市民生活委員会

京都府亀岡市／京都府京都市

### 地域性を反映させた自転車条例づくり

亀岡市では、外傷予防の観点から、安心安全なまちづくりを進めるセーフコミュニティ活動に取り組んでおり、市内6つの自治会をモデル地区に指定し、地域の実情に応じた施策を実施するなど、地域住民との協働により、多様な活動を展開して

協働によるまちづくりといった観点からも有効であると感じました。

京都市では、議員提出議案として、京都市自転車安心安全条例が制定されており、レンタサイクル業者への自転車損害保険加入の努力義務や、商店街では、必要に応じて自転車の押し歩きを求めするなど、観光のまち・京都を反



4月13日 京都市役所にて

## 議員の寄附禁止のルール

### 贈らない!

議員がイベント等で寄附をすること。

### 求めない!

有権者や町会等各種団体が議員に寄附を要求すること。

### 受け取らない!

議員が寄附を持ってきても有権者や町会等各種団体は受け取らないこと。